

日本の建設機械ユーザー向けHVO/BDF の販売を目的とした製造プロジェクト展開

2025年5月15日

NEED 日本環境エネルギー開発株式会社
澤 一誠

プロフィール

1980年 三菱商事(株)入社 (機械グループ建設機械部)

2000年以降 バイオマスエネルギー関連の新規事業開発業務に従事

2016年7月 日本環境エネルギー開発株式会社(Need)を起業し代表に就任

バイオマスエネルギー専門のコンサルタントとして企業・団体の顧問として活動

経産省、農水省、文科省、NEDO、JBIC等政府機関、大学、研究機関、民間企業・団体主催のセミナー、インドネシア、タイ等の政府主催による海外シンポジウムにて講演を行なう

- ・産業技術総合研究所(経産省)の「自動車新燃料研究センター」及び
「バイオマスリファイナリー研究センター」の外部評価委員(2007-2014年)
- ・経産省「バイオ燃料の持続可能性基準」検討会委員(2008-2010年)
- ・NEDO「2010年バイオマスエネルギー導入ガイドブック」検討委員
- ・7府省庁「バイオマス事業化戦略検討チーム」委員(2012年2-6月)
- ・経産省「第2世代バイオ燃料戦略検討会」委員(2013年2-7月)等を歴任
- ・NPO法人農都会議 バイオマス・ワーキンググループ 座長(2016-18年)
- ・バイオマス発電事業者協会(BPA)を設立。副代表理事(2016-18年)
- ・早稲田大学 環境総合研究センター 招聘研究員(2016年～現在)
- ・2019年4月「東久邇宮国際文化褒賞」受賞
- ・2020年3月 シードプランニング「2020年版 地球温暖化と石炭火力発電の現状と方向性」を監修
- ・2022年3月 幻冬舎「漫画でわかるバイオエタノール」(アメリカ穀物協会にて監修)
- ・2022年5月 技術評論社「図解でわかるカーボンニュートラル燃料」を共同執筆



日本政府のBDF / HVO導入政策

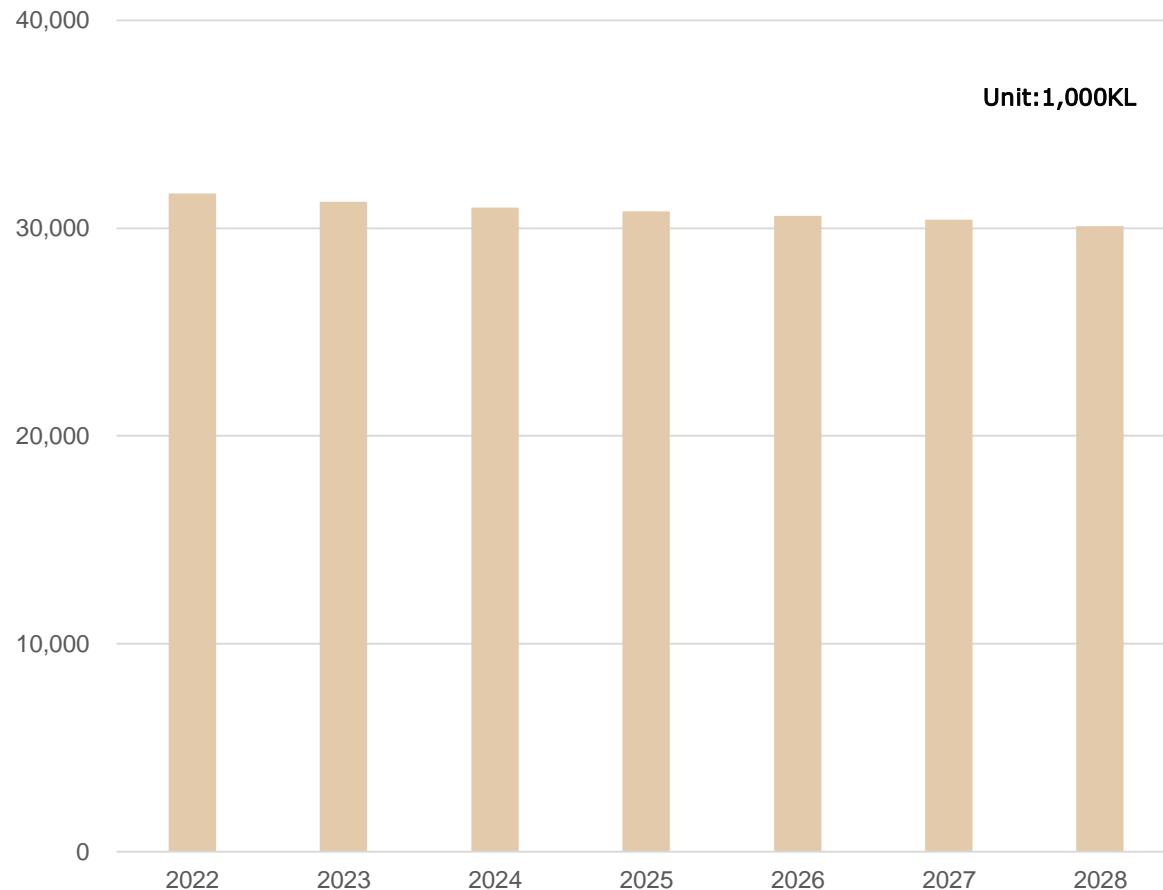
3月25日開催の経済産業省 資源エネルギー庁管轄「脱炭素燃料政策小委員会」にて、**BDF/HVO** の導入について以下の方針が示された

- 1.建設機械（オフロード）：B5 → **B20/30** および **HVO100**
- 2.トラック・バス（オンロード）：B5 → **B7** および **HVO100**
- 3.JIS規格の設定（B7、**B20/30**、**HVO100**）→ メーカー保証
- 4.BDF/HVOへの税制優遇措置 → 軽油引取税 32.1円/L 免除
- 5.「環境価値認証・移転制度」の導入

経済産業省は、公共工事現場における建設機械向け**HVO100**の導入に向けて、国土交通省との協議を進める予定

日本の建設機械用の軽油使用量

日本の軽油使用量の実績・予測 (出典: 経済産業省)



約3,000万 kL/年

5%: 約150万 kL/年



95%: 約2,850万 kL/年



HVO/BDF 製造事業のサプライチェーン

